

【訓練の概要】:英国全体で行われた最大規模の新型インフルエンザの大流行を想定した演習であった。5日間以上にわたって、一度に全ての政府部署や権限委譲された管理者、政府職員、戦略的な健康当局、健康コミュニティに及ぶ5,000人もの人々が参加した。演習の目的は、国家レベル、地域レベル、地元レベルでの対応や意思決定プロセスを実践し有効化することにより、新型インフルエンザの大流行の影響に対処するための英国の能力を強化することであった。

【オーストラリア】

① Exercise Eleusis(エクササイズ・エレウシス)

【日程】:2005年11月29日～12月1日

【訓練の概要】:この全国的なシミュレーションは、仮想的な鳥インフルエンザの発生に対処するためのオーストラリアの能力をテストするために企画され、演習によって、以下の有効性が検証された。

- ・ 州政府や連邦政府、産業界との間での業務上の関連性
- ・ 行政上の取り決め
- ・ 国民へのコミュニケーション
- ・ オペレーション上のコミュニケーション
- ・ 伝染病のコントロール・ポリシーと戦略

連邦政府や州政府、全ての自治体、主要な業界団体がプレーヤーであり、全国で、計約1,000人が何らかの方法で参加した。大規模な人獣共通感染症の発生に対応するためのオーストラリアの能力を図るための戦略的なテストとしての官民合同の机上演習であり、物理的な現場対応は含まれていない。プレーヤーの現実的な出来事への対応を働きかけることを目的として、一般市民からの問い合わせや診断の所見、メディアからの質問、業界への影響などの一連の現実的な情報が、3日間にわたって参加者に付与された。自由な形で、参加者が戦略的で前向きになるよう促しているという特徴がある。シナリオとしては、南オーストラリア州やニューサウスウェールズ州の養鶏場で、H5N1型鳥インフルエンザが発生したことを想定して実施された。

② Exercise Cumpston(エクササイズ・カンブストン)

【日程】:2006年10月16日～19日

【訓練の概要】:4月～8月に実施された7つの準備的演習の後、著名な科学者の名を付けて実施された。過去、オーストラリア最大規模の保健衛生に関する演習であり、世界的にも最初の新型インフルエンザの大流行に関して実施された大規模な演習の一つである。人々間での感染爆発を想定しており、新型インフルエンザの大流行を防止し、検知し、対応するための健康システムの能力や準備状況をテストすることを目的としている。保健・発育省が主導して、全ての政府レベルだけでなく非政府組織や民間部門組織も含め1,000人以上が、意見交換会や机上演習、実動訓練に参加した。

③ Exercise Paton(エクササイズ・パートン)

【日程】:2006年11月30日

【訓練の概要】:ニュー・サウス・ウェールズ全体でのこのシミュレーション演習では、パンデミックの初動期における新型インフルエンザの発生に対する緊急事態部署や多目的サービス、公衆衛生ユニットの対応がテストされた。

④ Exercise Forrest Gump(エクササイズ・フォレスト・ガンブ)

【日程】:2008年9月22日～25日

【訓練の概要】:一般的なHNEHの緊急事態対策と特殊な新型インフルエンザ対策の向上を目的としており、長期間にわたる健康上の緊急事態の間求められる業務の急増に対するマネジメントについて演習を行った。

【ニュージーランド】

① Exercise Makgill (エクササイズ・マクギル)

【日程】:2006年11月9日

【訓練の概要】:12時間以上にわたる机上演習で、新型インフルエンザの大流行への対応におけるクラスター・コントロール(撲滅)局面での健康部門全体での演習を行った。関連する状況の現実的なシミュレーションを行うために、いくつかの状況が設定された。

② Exercise Russell (エクササイズ・ラッセル)

【日程】:2007年2月26日

【訓練の概要】:新型インフルエンの大流行に対応し、復旧するために、健康部門の能力と収容力、また、中央政府の機関と地元政府の機関の能力と収容力を測るために行われた。演習の焦点は、緊急事態オペレーション・センターの設置とその運営における健康省内部の演習に置かれており、健康省職員などに対して、調整型の事象マネジメント・システムのトレーニングを提供した。

③ Exercise Cruickshank (エクササイズ・クラックシャンク)

【日程】:2007年5月10、16、17、23、30日

【訓練の概要】:ニュージーランドで行われたこの種の演習の中で最大規模であり、新型インフルエンザの大流行への対応としては、この規模まで演習を行うのは始めてであった。全日4日間にわたり、健康省が主導して国全体で行われた演習であり、「ニュージーランド・インフルエンザ・パンデミック・アクション・プラン(NZIPAP)」に明確に記載されている諸計画を実践し、全部で4つの局面での部門間対応を確認した。演習の期間は4週間以上にわたり、国の対応や地域の対応、また、地元自治体の対応を網羅している。諸計画は、最大限現実的な程度まで訓練された(演習へ参加しつつも、業務が通常通り確保される範囲内)。机上演習とディスカッションによる演習の形態を組み合わせしており、オペレーション上の展開は限定的であった。

【米国】

① 米国 CDC によるパンデミック模擬訓練

【日程】:2008年3月11日から2日間

【場所】:米国疾病管理予防センター(CDC) 本部ビル 3階 非常事態戦略センター(DEOC)

【参加人数】:約1000人

【参加者】:CDC職員及び政府機関

【訓練手法】:ロールプレイングによる訓練

【想定時間】:CDCが非常事態への対応を開始した日から6日目という設定

【重点項目】:抗ウイルス剤の扱い、地域の被害軽減策、旅行者の選別

② 米国ストリートワイド訓練

【日程】:2008年9月24日～10月12日

【参加人数】:約100人以上

【参加者】:金融・銀行情報インフラ委員会(FBIIC)、金融サービスセクター調整評議会(FSSCC)

【訓練手法】:机上訓練

(2) 米国現地調査に基づく、新型インフルエンザに関する取り組み状況

米国については、新型インフルエンザに関する取り組み状況について以下の機関について調査を行った。

【調査先】

- ・ 国土安全保障省(DHS)(ワシントン D.C.)
- ・ 保健社会福祉省(HHS)(ワシントン D.C.)
- ・ FEMA(連邦緊急事態管理庁)(ワシントン D.C.)
- ・ 疾病予防管理センター(CDC)(アトランタ)

【国土安全保障省(DHS)(ワシントンD.C.)】

国土安全保障省(DHS)によると、2006年12月、国土安全保障省(DHS)長官は、米国で、5つの連邦新型インフルエンザ管区を設定したとのことである。

連邦新型インフルエンザ管区

新型インフルエンザ管区	FEMA管区	州(または、準州)
A	I + II	コネティカット州、メイン州、マサチューセッツ州、ニューハンプシャー州、ニュージャージー州、ニューヨーク州、プエルトリコ、ロードアイランド州、バーモント州、ヴァージン諸島
B	III + IV	アラバマ州、デラウェア州、ワシントン D.C.、フロリダ州、ジョージア州、ケンタッキー州、メリーランド州、ミシシッピ州、ノースカロライナ州、ペンシルバニア州、サウスカロライナ州、テネシー州、バージニア州、ウェストバージニア州
C	V + VIII	コロラド州、イリノイ州、インディアナ州、ミシガン州、ミネソタ州、モンタナ州、ノースダコタ州、オハイオ州、サウスダコタ州、ユタ州、ウィスコンシン州、ワイオミング州
D	VI + VII	アーカンソー州、アイオワ州、カンザス州、ルイジアナ州、ミズーリー州、ネブラスカ州、ニューメキシコ州、オクラホマ州、テキサス州
E	IX + X	アラスカ州、アリゾナ州、カリフォルニア州、ハワイ州、アイダホ州、ネバダ州、オレゴン州、ワシントン州

米国においては、「パンデミック・オールハザード・プリペアドネス・アクト(PAHPA「新型インフルエンザの大流行と全危険対策法」)」により、公衆衛生と医療対策、医療対応を主導する連邦政府の担当として保健社会福祉省(HHS)の長官を指名した上で、公衆衛生と医療上の緊急事態のための連邦政府のリーダーシップの役割と責務を確立している。そのため、保健社会福祉省に、新型インフルエンザ関連の連邦政府の予算の大部分が配分されている。

その一方で、国土安全保障省も、州や地元自治体が新型インフルエンザに対する計画を策定し、演習を行うために使用することができる別の予算を提供している。国土安全保障省によると、州と地元自治体は、新型インフルエンザへの取り組みを継続するために、国土安全保障省の補助金・トレーニング施設によって運営されている「国土安全保障補助金プログラム」の補助金のうち以下の三つの資金を利用することができるとのことである。

まず、「州の国土安全保障補助金プログラム」の目的には、計画の策定や資機材の準備、トレーニング、演習などの活動を通じた、州や地元自治体の能力の支援や構築、維持が含まれている。次に、「メトロポリタン・メディカル・レスポンス・システム・プログラム(大都市医療対応システム・プログラム)」は、伝染病の発生や自然災害、また、大規模な危険物事故のような事象の発生直後の極めて重要な時間に効果的な対応を可能にするために、大量の死傷者が発生する事象への統合化された、体系的な対策プログラムを支援することを目的としている。そして、「アーバン・エリア・セキュリティ・イニシアチブ・グラント・プログラム(大都市圏セキュリティ・イニシアチブ補助金プログラム)」は、脅威が高く人口密度の高い地域での特別な計画の策定や資機材の準備、トレーニング、演習に取り組むことを目的としている。

さらに、国土安全保障省は、新型インフルエンザが大流行している間、不可欠で必須のサービスを確保するために、州が民間企業とどのように連携するべきかの優先分野を見直すという責務も負っている。2008年10月下旬には、国土安全保障省は、保険業務室やFEMAの連邦政府調整官、国土安全保障省インフラ防御の関係者と共に、新型インフルエンザの大流行を想定した部署間演習が実施された。

【保健社会福祉省(HHS)(ワシントンD.C.)】

保健社会福祉省(HHS)によると、国土安全保障省が米国内の事象管理や連邦政府の調整のような全体的な非医療的支援の責務を担っている一方で、保健社会福祉省は、新型インフルエンザの大流行中の業務を指揮することになっている。

2006年、議会は保健社会福祉省に対し、50億6,200万ドルの追加予算を充当し、その内の7億7,000万ドルが対策活動のために、州や地元自治体に割り当てられた。(7億7,000万ドルの内6億ドルは、特に州や地元自治体の計画の策定と演習の実施のために使用され、残りの1億7000万ドルは、州の抗ウイルス薬の購入のため

に使用された。)

2008年1月、保健社会福祉省と国土安全保障省は、他の連邦政府機関と調整して、各々のパンデミック計画の改訂と演習の実施に関するガイダンスの草案を議論するために、5つの連邦政府新型インフルエンザ管区において、州の会合を主催した。ワークショップは、第二次的な保健社会福祉省主導による計画の改訂を準備するにあたって、新型インフルエンザ対応計画の改訂における州政府を補助すべきガイダンスについて、州の担当者からの意見を聞くために行われた。

また、保健社会福祉省によると、2009年度の初頭には、新型インフルエンザ対応計画と演習プログラムの作成を怠っている州に対しては、一定額の予算配分の差し控えを開始するとのことである。

【FEMA(連邦緊急事態管理庁)(ワシントン D.C.)】

FEMA(連邦緊急事態管理庁)によると、2007年1月、FEMAによる新型インフルエンザ「連邦政府対応責任者(PFO)」のオリエンテーションが開始され、2月にも追加トレーニングが行われた。これらのセミナーやワークショップには、州知事や公衆衛生や緊急事態管理業務の職員との会合も含まれている。

また、2007年に、FEMAは、疾病予防管理センター(CDC)と共に、新型インフルエンザを想定した共同机上演習に参加し、全国知事会の新型インフルエンザの大流行を想定したワークショップにも参加した。さらには、「州・準州保健官協会(ASTHO)」の新型インフルエンザの大流行を想定した机上演習にも参加しており、2007年11月には、国内のPFO(連邦政府対応責任者)チーム・エクササイズ・ワークショップも開催した。

そうした中、2007年12月、A管区では、「地域共同現地本部」が設置された場所で、地域的新型コロナインフルエンザの大流行を想定した演習を開催し、A管区の全ての州が「緊急事態オペレーション・センター(EOC)」を稼働させた。この演習の目的は、新型インフルエンザの大流行への対応におけるコミュニケーションと調整のためのベスト・プラクティスを確定することであった。また、C管区では、2008年4月と5月に、新型インフルエンザの大流行によるリスクや課題、問題に地域的・全国的に取り組むために、シカゴとデンバーにおいて、新型インフルエンザ・上級職員サミットを2度開催した。両イベントでは、カリフォルニア州モンテレーにある米国海軍学校がスポンサーとなり、新型インフルエンザの大流行を想定した机上演習が行われた。

なお、FEMAは、10あるFEMAの各管区内で、年一回、「地域トレーニング・エクササイズ・プラン・ワークショップ(TEPW)」を開催している。2008年の3月から5月の間にTEPWが実施される間は、現実的な地域的演習の開発への協力を確保するために、各FEMA管区内では、新型インフルエンザの演習の要件・目的の同期化、優先順位付け、また、連邦政府や州、地元自治体、部族、準州の緊急対応組織の間での調整が行われており、連邦政府や州、大都市の機関がスポンサーとなる活動を含め、その管区全体で行われているあらゆる新型インフルエンザの大流行に対するトレーニングや演習などの活動の調整に重点が置かれている。なお、各管区は、取り組みにおける重複を防ぐためにトレーニングと演習のスケジュールが調整されていることを確保しなければならないと、また、トレーニングと演習との間に資源が超過し過ぎないようにしなければならないと共に、トレーニングと演習への予算割当額による効果を最大化しなければならない。

FEMAの一連の新型インフルエンザを想定した演習は、FEMA本部や地域レベルの全ての連邦政府機関や職員が、大規模な新型インフルエンザの大流行に対して適切な方針や手順を持っていることを確保するために、2008年に開発された。この一連の複数の段階にわたる演習の目的は、「策定された方針や計画を同期化すること」、「政府の全てのレベルで行われてきた新型インフルエンザの大流行対策と対応の指揮・命令方法を評価すること」である。

2008年2月には、大統領補佐官が参加する「責任者レベルでの演習(PLE)」がホワイトハウスで実施され、ここでは、新型インフルエンザが大流行した際の内閣レベルでの調整と活動に重点が置かれた。また、この机上演習では、米国での新型インフルエンザの大流行に関する課題を議論するために、重要なフォーラムも開催されている。なお、「責任者レベルでの演習(PLE)」は、2008年中頃に行われたいくつかの地域レベルでの机上演習を受けて行われた。これらの演習では、PLEでの教訓を反映して、新型インフルエンザの大流行のための新しい、テストされたことのない5つの国土安全保障省(DHS)「地域共同現地本部」を通じ、州政府や地元自治体による伝統的・非伝統的な資産の要求に見合った能力を含め、州と連邦政府責任者のために、計画の相互運用性を評価するための場を提供した。

【疾病予防管理センター(CDC)(アトランタ)】

疾病予防管理センター(CDC)によると、CDCには、州と地元自治体の新型インフルエンザの大流行の計画の策定と演習の実施のために、事実上、保健社会福祉省(HHS)の6億ドル以上が分配された。2006年には、CDCは、大部分の州が新型インフルエンザの大流行の計画を持っていないということを報告したが、現在は、新

型インフルエンザの大流行の計画は、独立した新型インフルエンザの大流行の計画から緊急事態管理計画の付属書の類まで多岐にわたるものの、今や全50州と準州が、新型インフルエンザの大流行の計画を持っているとのことである。また、CDCの職員によると、連邦政府の予算を受けている全ての州と地元自治体は、各々の新型インフルエンザの大流行の計画をテストし、実施報告書を準備するための議論ベースの演習やオペレーション・ベースの演習を実施するための要件を満たしているとのことである。

なお、CDCは、6億ドルを以下の通り、3つの段階に予算として分割している。

- ① 第一段階 1億ドル(2006年3月)
- ② 第二段階 2億5,000万ドル(2006年7月と2008年3月)
- ③ 第三段階 2億5,000万ドル(2007年9月と2007年10月)

まず、第一段階の要件は、以下の通りである。

- ① 公衆衛生や緊急対応、ビジネス、コミュニティベース、信仰ベースの部門のような、自治体にいる関連するあらゆるステークホルダー(利害関係者)を代表する会合を州レベルと地元レベルで設定する。
- ② 公衆衛生と医療業務を支援するための新型インフルエンザの大流行対策や対応活動のための計画策定の枠組みを導入する。
- ③ 予算と業務の効果を最大化するために、公衆衛生や医療対策、新型インフルエンザ、感染症、免疫プログラムと、州や地元自治体の緊急事態管理担当の間で連携する。
- ④ 州と地元自治体や軍事施設との間の活動や、地元機関の間の活動、病院や大規模な健康管理施設との活動、近隣の州との活動を調整する。
- ⑤ 計画をテストするための演習を実施し、実施報告書を準備する。
- ⑥ 自治体の対策の現状を評価するために、CDCの自己評価ツールを用いて、新型インフルエンザの大流行対策におけるギャップを測る。
- ⑦ 明らかになったギャップを埋めるためのアプローチを提案する。
- ⑧ ギャップに取り組むために必要不可欠な業務に対する関連予算を提出する。

CDCによると、連邦政府の予算を受けた全ての組織は、第一段階の要件を満たしているとのことである。

次に、第二段階の要件は、以下の通りである。

- ① 第一段階のCDC自己評価プロセスで明らかになったギャップに取り組むための自治体の業務計画を作成する。
- ② 抗ウイルス薬の配布計画を作成し、演習を実施する。
- ③ 医療機関への殺到や大衆予防法、非薬理学的な公衆衛生処置と、学校閉鎖や大規模集会の自粛要請に焦点を当てたコミュニティの封じ込め計画を含んだ新型インフルエンザの大流行演習プログラムを作成する。
- ④ CDCに、新型インフルエンザの大流行対応計画書を提出する。

CDCは、現在もなお受領者が第二段階の要件を満たしているかどうかの見直しを進めている。また、受領者は、自分たちの能力について演習をし、必要な修正への取り組みを重視した実施報告書を準備するために、コミュニティのパートナーを喚起する新型インフルエンザの大流行対策演習プログラムを作成し、実施するよう求められている。なお、第三段階では、受領者は、新型インフルエンザの大流行の演習の実施と対応能力の改善につながる現行の新型インフルエンザの大流行に関連する優先的なプロジェクトを示すよう求められている。

第三段階の要件は、以下の通りである。

- ① 詳細な新型インフルエンザの大流行の計画の策定や導入、活動の評価を含んだ業務計画を提出する。
- ② 6つの優先分野についてのCDCの評価に基づいた既存の新型インフルエンザの大流行オペレーション計画を改訂する。
- ③ 演習戦略と演習スケジュールを作成する。
- ④ 実施報告書や改善計画、各期の改善活動プログラム、実施した机上演習や図上演習、フルスケール・エクササイズを含んだ計画の策定やトレーニング、演習の評価プログラムを作成するために、国土安全保障省(DHS)のHSEEPが作成したツールを利用する。

こうした中で、2008年9月、新型インフルエンザB管区は、CDCの新型インフルエンザの大流行を想定した机上演習に参加した。

(3) 米国各州の新型インフルエンザの大流行に対する取り組み状況

米国における各州の新型インフルエンザの大流行に対する取り組み状況は、以下の通りである。

(4) バージニア州で実施された新型インフルエンザ訓練

<2006年>

【日程】:2006年2月

【種類】:机上演習

【内容】:パンデミックによる医療需要の急増(緊急医療、病院、軍隊、OEM)演習

【日程】:2006年3月16日

【種類】:セミナー、ワークショップ

【内容】:フェアファックス地区全域の新型インフルエンザの大流行サミット

【日程】:2006年3月23日

【種類】:セミナー、ワークショップ

【内容】:バージニア州政府職員の新型インフルエンザの大流行サミット

【日程】:2006年4月7日

【種類】:机上演習

【内容】:大都市ワシントン議会室での新型インフルエンザの大流行演習

【日程】:2006年4月13日

【種類】:机上演習

【内容】:地方健康地区・VDH 地域での新型インフルエンザの大流行対策演習(ビデオ・テレビ会議経由)

【日程】:2006年4月17日

【種類】:ワークショップ/机上演習

【内容】:VDH・マウンテン・エンパイアでの公衆衛生上の緊急事態調整ワークショップ・演習

【日程】:2006年4月

【種類】:実働訓練

【内容】:シフト交代を伴うタミフル分配演習

【日程】:2006年4月

【種類】:机上演習

【内容】:サウスサイド地区での新型インフルエンザの大流行机上演習

【日程】:2006年4月

【種類】:フルスケール

【内容】:チェスターフィールド郡でのフルスケールの新型インフルエンザの大流行対応演習

【日程】:2006年4月

【種類】:机上演習

【内容】:中央地域での新型インフルエンザの大流行による大量医療死傷者フォーラム

【日程】:2006年4月

【種類】:机上演習/訓練

【内容】:VDH コミュニティ・ベース・緊急対応システム(CBERS)での隔離・検疫演習

【日程】:2006年5月1日

【種類】:図上演習

【内容】:バージニア州緊急対応チーム演習(VERTEX)州域 C3 演習

- 【日程】:2006年5月8日
 【種類】:セミナー/ワークショップ
 【内容】:ロード・フェアファックス郡での新型インフルエンザの大流行サミット
- 【日程】:2006年5月15日
 【種類】:机上演習
 【内容】:オペレーション分析 DOD 共同センターでの新型インフルエンザの大流行プランニング対応演習
- 【日程】:2006年5月16日
 【種類】:セミナー/ワークショップ
 【内容】:バージニア州中部コミュニティでの新型インフルエンザの大流行サミット
- 【日程】:2006年5月20日
 【種類】:実働訓練
 【内容】:リッチモンド市での大量ワクチン接種訓練
- 【日程】:2006年5月
 【種類】:机上演習/訓練
 【内容】:VDH コミュニティ・ベース緊急対応システム(CBERS)隔離・検疫演習
- 【日程】:2006年5月
 【種類】:机上演習
 【内容】:ウィンチェスター市での感染コントロール実施者「インフルエンザ重点」演習
- 【日程】:2006年5月
 【種類】:机上演習
 【内容】:バージニア州 鳥インフルエンザ・タスク・フォース対応演習
- 【日程】:2006年5月
 【種類】:机上演習
 【内容】:バージニア州葬儀ディレクター・バージニア州葬儀業協会での新型インフルエンザの大流行プランニング演習
- 【日程】:2006年5月
 【種類】:机上演習
 【内容】:バージニア州矯正局での新型インフルエンザの大流行対策演習
- 【日程】:2006年5月
 【種類】:机上演習
 【内容】:バージニア州緊急事態管理、警察、司法・法務での新型インフルエンザの大流行演習
- 【日程】:2006年6月2日
 【種類】:実働訓練
 【内容】:フェアファックス郡医療予備軍(MRC) 動員・配分演習
- 【日程】:2006年6月7日
 【種類】:セミナー/机上演習
 【内容】:VEDM 第7管区(バージニア州北部)での新型インフルエンザの大流行セミナー・演習
- 【日程】:2006年6月19日
 【種類】:実働訓練
 【内容】:ラウドン健康地区での新型インフルエンザの大流行演習「コード・フル 06」

- 【日程】:2006年6月23日～25日
 【種類】:フルスケール
 【内容】:CDCの戦略的国家備蓄部門(DSNS)フルスケール・エクササイズ「オペレーション・アイロン・ターミナス」
- 【日程】:2006年6月26日
 【種類】:机上演習
 【内容】:VDH複数機関災害時要援護者新型インフルエンザの大流行緊急事態プランニング・対応演習
- 【日程】:2006年6月30日
 【種類】:机上演習
 【内容】:ペニンシュラ地区での新型インフルエンザの大流行机上演習
- 【日程】:2006年6月
 【種類】:実働図上演習
 【内容】:州・NCR SNS パンフル演習「フォウル・プレイ」
- 【日程】:2006年6月
 【種類】:セミナー/ワークショップ
 【内容】:ウィンチェスター地域でのパンデミック・インフルエンザ・サミット
- 【日程】:2006年7月10日
 【種類】:机上演習
 【内容】:アーリントン郡でのパンデミック・フル COOP 対策机上演習(「フル・ザ・COOP」)
- 【日程】:2006年7月17日
 【種類】:机上演習
 【内容】:南西地域での新型インフルエンザの大流行机上演習
- 【日程】:2006年7月19日
 【種類】:机上演習
 【内容】:州会議事堂(NCR)での新型インフルエンザの大流行机上演習
- 【日程】:2006年7月24日
 【種類】:机上演習
 【内容】:ラウドン郡政府での「新型インフルエンザ・ザ・COOP」郡上級管理者事業継続演習
- 【日程】:2006年7月
 【種類】:机上演習
 【内容】:バージニア州北部刑事裁判所トレーニング・アカデミーでの新型インフルエンザの大流行演習
- 【日程】:2006年7月
 【種類】:机上演習
 【内容】:ブランドズウィック郡での対策机上演習
- 【日程】:2006年7月
 【種類】:セミナー/ワークショップ
 【内容】:マウンテン・エンパイア新型インフルエンザサミット
- 【日程】:2006年7月
 【種類】:図上演習
 【内容】:CDC技術諮問対応「プッシュ・バック」ロジスティクス演習

- 【日程】:2006年7月
【種類】:セミナー/ワークショップ
【内容】:スリー・リバー地区での新型インフルエンザの大流行サミット
- 【日程】:2006年8月7日
【種類】:セミナー/ワークショップ
【内容】:レキシントンでの新型インフルエンザの大流行サミット
- 【日程】:2006年8月8日
【種類】:机上演習
【内容】:リッチモンド大都市医療対応システム(MMRS)での新型インフルエンザの大流行セミナー・演習
- 【日程】:2006年8月
【種類】:机上演習
【内容】:VDH 新型インフルエンザの大流行 COOP 机上演習(ビデオ・テレビ会議経由)
- 【日程】:2006年8月
【種類】:セミナー/ワークショップ
【内容】:東部地域での新型インフルエンザの大流行サミット
- 【日程】:2006年9月1日
【種類】:セミナー/ワークショップ
【内容】:バージニア州 新型インフルエンザの大流行プランニングのための小児看護サミット
- 【日程】:2006年9月11日
【種類】:机上演習
【内容】:アーリントン・フォート・メイヤー 新型インフルエンザの大流行の机上演習
- 【日程】:2006年9月18日
【種類】:セミナー/ワークショップ
【内容】:キングスポート(テネシー州)での新型インフルエンザの大流行サミット
- 【日程】:2006年9月25日
【種類】:ワークショップ/机上演習
【内容】:クオード州会議での鳥インフルエンザ・新型インフルエンザの大流行対策
- 【日程】:2006年9月
【種類】:机上演習
【内容】:上層指導部 POD 机上演習
- 【日程】:2006年9月
【種類】:図上演習
【内容】:ロード・フェアファックス健康地区での図上演習「バレー・シールド」
- 【日程】:2006年9月
【種類】:机上演習
【内容】:ワイズ郡での隔離・検疫演習
- 【日程】:2006年9月
【種類】:机上演習
【内容】:チェサピーク パンフル・COOP テーブルトップ

- 【日程】:2006年9月
【種類】:机上演習
【内容】:災害で活動するバージニア州ボランティア組織(VOAD)での新型インフルエンザの大流行プランニング演習
- 【日程】:2006年10月2日
【種類】:ワークショップ/机上演習
【内容】:健康システムと病院のための新型インフルエンザの大流行ワークショップ
- 【日程】:2006年10月11日
【種類】:セミナー/ワークショップ
【内容】:国土防衛「新型インフルエンザの大流行のための対策」会議
- 【日程】:2006年10月16日
【種類】:図上演習
【内容】:新型インフルエンザの大流行リスク・コミュニケーション・PIO演習
- 【日程】:2006年10月21日
【種類】:実働訓練
【内容】:ラウドン・プリンス・ウィリアム健康地区での大量ワクチン接種演習
- 【日程】:2006年10月23日~24日
【種類】:フルスケール
【内容】:州域新型インフルエンザの大流行演習「フレックス'06」
- 【日程】:2006年10月23日
【種類】:図上演習
【内容】:ラウドン郡での新形インフルエンザ演習「コード・フル'06」
- 【日程】:2006年10月25日
【種類】:机上演習
【内容】:ワシントン・ダレス空港 CDC パンフル検査演習
- 【日程】:2006年10月25日~26日
【種類】:机上演習
【内容】:アレクサンドリアでの隔離・検査プロトコル演習
- 【日程】:2006年10月30日
【種類】:図上演習/実働訓練
【内容】:バージニア州北部戦略的国家備蓄(SNS)分配演習
- 【日程】:2006年10月
【種類】:実働訓練
【内容】:バージニア州北部における戦略的国家備蓄配布演習
- 【日程】:2006年10月
【種類】:実働訓練
【内容】:ペニンシュラ地区での大量予防接種(POD)演習
- 【日程】:2006年10月
【種類】:実働訓練
【内容】:地下鉄パンフル演習「ヘルシー・ライダー」

- 【日程】:2006年10月
 【種類】:図上演習
 【内容】:地元 SNS 受取・配布演習
- 【日程】:2006年11月6日
 【種類】:机上演習
 【内容】:セントラ・ノーフォークでの新型インフルエンザの大流行机上演習
- 【日程】:2006年11月8日
 【種類】:セミナー／ワークショップ
 【内容】:バージニア州学校管理者協会「パンデミック対策」学校サミット
- 【日程】:2006年11月13日
 【種類】:ワークショップ／机上演習
 【内容】:第3管区 緊急事態プランニング 新型インフルエンザの大流行ワークショップ
- 【日程】:2006年11月20日
 【種類】:実働訓練
 【内容】:ワシントン郡での学校システム・ワクチン接種演習
- 【日程】:2006年11月
 【種類】:実働訓練
 【内容】:ヘンリコ地域の大量インフルエンザ・ワクチン接種演習「オペレーション・ヘルス」
- 【日程】:2006年12月4日
 【種類】:机上演習／図上演習
 【内容】:政府議会(COG) 複数自治体新型インフルエンザの大流行リスク・コミュニケーション演習
- 【日程】:2006年12月7日
 【種類】:机上演習／実働訓練
 【内容】:フォート・ベルボア 新型インフルエンザの大流行机上演習・大量ワクチン接種演習
- 【日程】:2006年12月11日
 【種類】:図上演習
 【内容】:地域病院 PIO 新型インフルエンザの大流行演習
- 【日程】:2006年12月18日
 【種類】:ワークショップ／机上演習
 【内容】:実践倫理・公衆生活研究所「新型インフルエンザの大流行の倫理」ワークショップ兼演習
- 【日程】:2006年12月
 【種類】:セミナー／ワークショップ
 【内容】:地域病院・健康管理新型インフルエンザの大流行サミット
- 【日程】:2006年12月
 【種類】:机上演習
 【内容】:バージニア州病院・健康管理協会(VHHA) 不可欠資源不足プランニング演習

<2007年>

【日程】:2007年1月8日

【種類】:机上演習

【内容】:アーリントンでの新型インフルエンザの大流行大量死傷者管理プランニング・グループ

【日程】:2007年1月31日～2月1日

【種類】:ワークショップ/机上演習

【内容】:上水道局(ODW)第3管区での新型インフルエンザの大流行 COOP ワークショップ

【日程】:2007年1月

【種類】:セミナー/ワークショップ

【内容】:アーリントン郡での新型インフルエンザの大流行ビジネス・サミット

【日程】:2007年1月

【種類】:机上演習

【内容】:プリンス・ウィリアム郡での MMRS 新型インフルエンザの大流行検証演習

【日程】:2007年1月

【種類】:セミナー/ワークショップ

【内容】:VHCD&OEM 臨床医新型インフルエンザの大流行サミット

【日程】:2007年2月5日

【種類】:セミナー/ワークショップ

【内容】:バージニア海岸での企業のための新型インフルエンザの大流行サミット

【日程】:2007年2月

【種類】:机上演習

【内容】:新型インフルエンザの大流行ビジネス継続演習「テイキング・ケア・オブ・ビジネス」

【日程】:2007年2月

【種類】:ワークショップ/机上演習

【内容】:USMC クワンティコ 新型インフルエンザの大流行民間ワークショップ兼演習

【日程】:2007年3月5日

【種類】:机上演習

【内容】:DOD 陸軍トレーニング・政策パンフル計画の見直し

【日程】:2007年3月

【種類】:ワークショップ/机上演習

【内容】:「空港施設の生物汚染対策」ワークショップ兼演習

【日程】:2007年3月

【種類】:机上演習

【内容】:ウィンチェスター市での新型インフルエンザの大流行机上演習

【日程】:2007年4月2日

【種類】:セミナー/ワークショップ

【内容】:新型インフルエンザの大流行対策における待機医師サミット

【日程】:2007年4月9日

【種類】:フルスケール

【内容】:テネシー州国土安全保障第一地区 フルスケール・エクササイズ

- 【日程】:2007年4月30日
 【種類】:机上演習
 【内容】:ロード・フェアファックスでの労働力開発プログラム新型インフルエンザの大流行演習
- 【日程】:2007年4月
 【種類】:机上演習
 【内容】:ウエストモアランド郡での新型インフルエンザの大流行継続プランニング演習
- 【日程】:2007年4月
 【種類】:机上演習
 【内容】:VDH EP&R 中部地域でのPIO危機広報演習
- 【日程】:2007年4月
 【種類】:セミナー/ワークショップ
 【内容】:ラウドン商工会議所&VHDでの中小企業新型インフルエンザの大流行サミット
- 【日程】:2007年5月
 【種類】:机上演習
 【内容】:バージニア州医療・健康管理協会(VHHA)での緊急事態フォーラム新型インフルエンザの大流行演習
- 【日程】:2007年5月
 【種類】:図上演習
 【内容】:スコット郡での新型インフルエンザの大流行EOC図上演習
- 【日程】:2007年6月18日~20日
 【種類】:机上演習/ワークショップ
 【内容】:CDCの2007年公衆衛生学的対策国家サミット
- 【日程】:2007年6月27日
 【種類】:ワークショップ/机上演習
 【内容】:チェサピークでの健康局新型インフルエンザの大流行ビジネス継続ワークショップ「テイキング・ケア・オブ・ビジネス」
- 【日程】:2007年6月
 【種類】:セミナー/机上演習/訓練
 【内容】:アビンドンでのコミュニティ・ベース緊急対応演習
- 【日程】:2007年6月
 【種類】:机上演習
 【内容】:安全な学校担当責任者とリスク・マネジメント担当責任者の学校閉鎖机上演習
- 【日程】:2007年6月
 【種類】:セミナー/ワークショップ
 【内容】:記念地域医療センター(MRMC)の災害フェア
- 【日程】:2007年7月2日
 【種類】:机上演習
 【内容】:VDH州域新型インフルエンザの大流行演習(ビデオ・テレビ会議経由)
- 【日程】:2007年7月4日
 【種類】:セミナー/机上演習/訓練
 【内容】:ウィンチェスターでのコミュニティ・ベース対応演習

- 【日程】:2007年8月3日
 【種類】:机上演習
 【内容】:ヘンリコ郡での新型インフルエンザの大流行サミット兼医師討論会
- 【日程】:2007年9月4日
 【種類】:机上演習
 【内容】:知事・内閣レベルの新型インフルエンザの大流行机上演習
- 【日程】:2007年9月19日～20日
 【種類】:セミナー/ワークショップ/机上演習
 【内容】:複数機関鳥インフルエンザ・セミナー
- 【日程】:2007年11月1日
 【種類】:実働訓練
 【内容】:ピーターズバーグでの鉄道駅新型インフルエンザの大流行大量分配演習
- 【日程】:2007年11月5日
 【種類】:机上演習
 【内容】:バージニア州中部での机上演習・インフルエンザ POD 演習
- 【日程】:2007年11月8日～9日
 【種類】:机上演習
 【内容】:全国知事会第3管区での新型インフルエンザの大流行演習
- 【日程】:2007年11月12日
 【種類】:実働訓練
 【内容】:カンバーランド・レノウイスコ健康地区共同演習「フル Ex'07」
- 【日程】:2007年11月12日
 【種類】:実働訓練
 【内容】:コールセンターPOD 演習「AT&T フル Ex'07」
- 【日程】:2007年11月
 【種類】:実働訓練
 【内容】:「フルズ・クルーズ」学校におけるインフルエンザ・ワクチンの接種演習
- 【日程】:2007年11月
 【種類】:机上演習
 【内容】:ノーフォーク国際空港の隔離・検疫新型インフルエンザの大流行机上演習
- 【日程】:2007年11月
 【種類】:実働訓練
 【内容】:複数機関鳥インフルエンザ迅速対応トレーニング演習
- 【日程】:2007年12月3日
 【種類】:机上演習
 【内容】:バージニア州東部 医療学校機関ベースの疫学に関するシミュレーション

<2008年>

【日程】:2008年1月

【種類】:図上演習

【内容】:大都市医療対応システム(MMRS)新型インフルエンザの大流行シミュレーション演習 2008

【日程】:2008年2月

【種類】:実働訓練

【内容】:ランカスター郡の新型インフルエンザの大流行ドライブスルー演習

【日程】:2008年2月4日

【種類】:実働訓練

【内容】:共同ドライブ・スルー飛び込み POD 訓練(フル Ex08)

【日程】:2008年3月7日

【種類】:机上演習

【内容】:疫学に関するインシデント・コマンド机上演習

【日程】:2008年4月4日

【種類】:図上演習

【内容】:HHS 中部大西洋地域健康局新型インフルエンザの大流行コミュニケーション演習

【日程】:2008年4月

【種類】:セミナー/ワークショップ

【内容】:リッチモンド EP&R 新型インフルエンザの大流行ベスト・プラクティス・サミット

【日程】:2008年5月5日

【種類】:机上演習

【内容】:キング・ウィリアム郡での新型インフルエンザの大流行机上演習

【日程】:2008年5月

【種類】:机上演習

【内容】:公衆衛生インシデント・コマンド机上演習

【日程】:2008年6月2日

【種類】:セミナー/ワークショップ

【内容】:中部地域健康地区での新型インフルエンザの大流行サミット

【日程】:2008年6月

【種類】:図上演習

【内容】:連邦政府評価バージニア州オペレーション EOC 演習(VOPEX)

【日程】:2008年8月4日

【種類】:机上演習

【内容】:NCR インフラ相互依存性パンフル机上演習

【日程】:2008年8月

【種類】:フルスケール

【内容】:VDH EP&R・CDC 共同フルスケール戦略的国家備蓄(SNS)「プッシュ・バック」演習

【日程】:2008年9月2日

【種類】:机上演習

【内容】:州・準州健康オフィサー協会(ASTHO)新型インフルエンザの大流行演習

- 【日程】:2008年9月16日～18日
 【種類】:机上演習
 【内容】:全国CDC新型インフルエンザの大流行机上演習
- 【日程】:2008年9月17日
 【種類】:机上演習
 【内容】:ヘンリコ郡での新型インフルエンザの大流行公衆衛生机上演習
- 【日程】:2008年9月
 【種類】:机上演習
 【内容】:ロアノーク市・アレゲーニー健康地区での新型インフルエンザの大流行机上演習
- 【日程】:2008年10月6日
 【種類】:セミナー/ワークショップ
 【内容】:生物学先端研究開発局(BARDA)での医療対策エンタープライズ・ワークショップ
- 【日程】:2008年10月28日
 【種類】:図上演習
 【内容】:「オペレーション・オズボーン・パーク」新型インフルエンザの大流行 POD コミュニケーション・ICS 演習
- 【日程】:2008年10月
 【種類】:セミナー/ワークショップ
 【内容】:大都市ワシントン政府議会での緊急対策協議会(EPC)の上級管理者サミット
- 【日程】:2008年10月
 【種類】:セミナー/机上演習
 【内容】:フェアファックス郡での「リーチング・アウト・ビヨンド・スクール・ウォールズ」セミナー兼演習
- 【日程】:2008年10月
 【種類】:実働訓練
 【内容】:ブキャナン郡でのPOD(固定型・移動型配布)演習
- 【日程】:2008年11月3日
 【種類】:実働訓練
 【内容】:山麓西部 大量配布演習
- 【日程】:2008年11月7日
 【種類】:机上演習
 【内容】:チェサピーク市・バージニア州矯正局のインディアン・クリーク施設「セキュア・クリーク」演習
- 【日程】:2008年11月20日
 【種類】:実働訓練
 【内容】:複数地域インフルエンザ・ワクチン「ドライブ・スルー」配布演習
- 【日程】:2008年11月20日～21日
 【種類】:フルスケール/図上演習
 【内容】:FLUEX '08 州域パンデミック・インフルエンザ対応演習
- 【日程】:2008年11月
 【種類】:フルスケール
 【内容】:ラウドン郡コードフル'08 新型インフルエンザの大流行演習

【日程】:2008年11月

【種類】:ワークショップ

【内容】:VDEM第2管区 複数年トレーニング・演習プランニング・ワークショップ

【日程】:2008年11月

【種類】:実働訓練

【内容】:DRIVEX'08 ドライブ・スルー 大量インフルエンザ・クリニック演習

【日程】:2008年11月

【種類】:机上演習

【内容】:「オペレーション・ロング・ラン」 机上演習

(5) 日本国内の訓練の取り組み状況の調査 (2009年11月30日現在、HP調べ)

主要	北海道	小樽支所、千歳支所、後志支所	小樽支所、小樽市役所
目的	新型インフルエンザの国内感染拡大防止を図る	小樽支所、千歳支所、後志支所	小樽支所、小樽市役所
実施日	平成20年12月17日		平成20年11月17日(月)
実施時間		9:30~11:00	13:10~15:00
実施場所	新千歳空港	小樽コリドー・エミール・ホテル・館内(新千歳駅ビル内)	小樽市役所および市立小樽第二病院
参加者	空港関係者40名	小樽支所(14名)、小樽市役所(14名)、市立小樽第二病院(3名)、新日本航空エリート(機)11名、小樽警察本部・小樽海上保安部・小樽警察、小樽市産業観光局・小樽市消防本部・小樽警察協会・小樽市生活文化人会、(株)ANA・(株)日本航空・道庁観光情報センター、東日本エアー(株)・東日本エア・北海道運輸局・北海道庁、北海道庁、北海道保健福祉部保健課(有)・新千歳空港・新千歳空港建設(株)	小樽支所(14名)、市立小樽第二病院(14名)、市立小樽第二病院
実施内容	実施内容	実施内容	実施内容
実施担当者	・産直推進課	館内での患者対応訓練 ・検査室	健康監視対策委員会
実施理由	新千歳空港の国際線に到着した飛行機の乗客に発熱やせき等の症状から新型インフルエンザの疑いのある者1人が見つかった。乗客は、乗客にはインフルエンザと見做され、小樽市立病院へ搬送された。また、その検査で結果が、同様の訓練が行われた。	館内での患者対応訓練 1) 検査室での対応 2) 検査室での対応 3) ホールでの対応	国内での健康監視対策者の健康監視等 ① 発熱やせき等の症状から新型インフルエンザの疑いのある者1人が見つかった。乗客は、乗客にはインフルエンザと見做され、小樽市立病院へ搬送された。また、その検査で結果が、同様の訓練が行われた。 ② 小樽市役所は、当該健康監視対策者に対する検査で市立小樽第二病院へ搬送して訓練する。
実施結果	平成17年12月13日、庁内の関係者らで定むる関係機関、関係者を含めた「北海道庁」による「新型インフルエンザ」に関する協議の共有化や情報交換、今後の対策の進め方など協議し、「北海道新型インフルエンザ対策行動計画」を策定しました。		
その他			

